

令和元年度 道徳教育 全体計画

学校 番号	16	長野商業 高等学校	全日 課程	商業 科
----------	----	--------------	----------	---------

学校教育目標
民主的社会の成員として豊かな人間性の陶冶と個性の伸長に努め、産業経済活動に通じる商業の学びにより、新たな社会を創造するための資質と能力を育む。
重点目標
1 高校教育の質的改善を図るため、開かれた教育課程や学校作りを推進する。 2 思考・判断・表現のできる授業の展開とその評価方法の研究に取り組む。 3 外部評価の活用、外部講師の活用など学校外の機関等との協働関係を構築する。 4 学校・家庭・地域の連携を推進する。 5 人権意識が育つ安全・安心な学校作りを推進する。 6 身だしなみや挨拶を大事にする。 7 高い目標を持って学習指導にあたる。

道徳教育の重点目標
1 校内の諸活動をととして、規律ある生活を送り、自分自身や他者との関わりに関する道徳的価値について理解を深める。 2 生徒会活動やクラブ活動をととして、自立的・主体的な行動力を身に付ける。 3 長商デパート等を通じて地域や社会と連携して集団の一員としてより良い社会の創造に貢献できる資質と能力を養う。 4 すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめの防止、SNS等の安全な利用、交通安全指導などに力を入れる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1 年	学校内外での諸活動をととして、自律的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○インターンシップ ○キャリアガイダンス ○ソーシャル・スキル・トレーニング	仲間と共に協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身に付ける。 ○SNSの正しい利用法について ○人権学習（いじめのない学校生活のために）	より自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものとなるように努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係の在り方について ○文化祭・クラスマッチでクラスの活動への協力、仲間の応援
2 年	集団の中で、お互いを認め合いながら主体的に行動する態度を養う。また、自ら人間としての在り方や生き方について考え、責任ある行動をすることにより、よりよい社会の創造に係る一員としてふさわしい態度と行動力を身に付ける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ○進路探究 ○課題研究 ○各種職業体験活動 ○進路別科目選択 ○長商デパート	校内における諸活動の中心である自覚をもち、他者の存在を尊重し、コミュニケーション能力を高め、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○クラスマッチ ○異文化理解（修学旅行学習） ○平和学習（修学旅行事前学習）	校内組織における中心的存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身に付ける。 ○部活動内で行われる諸活動 ○文化祭 ○生徒会の運営 ○長商デパート
3 年	社会の諸課題に対して主体的に解決しようとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究 ○課題研究	社会の構成者としての自覚をもち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任） ○校内祭クラスステージ発表	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○校内祭の運営 ○長商デパート運営 ○ボランティア活動

各教科	
国語	言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。
地理歴史	歴史や地理の学習を通じて、人間の営みの歴史や地域性を理解を身に付けさせ、社会の在り方や人間としての生き方について考察できる力を育む。
公民	全ての人がともに共生できる社会づくりの観点から、広く世界や身近な地域の諸課題を解決しようとする態度を育む。
数学	数学的活動を重視して創造性の基礎を養い、人間形成に資する数学教育を目指す。数学的な事実に関して誰もが対等な立場でできる議論により、客観的かつ論理的に自分の考えなどを説明する力を育成する。
理科	自然の事物・現象を探究する活動をととして、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程をととして、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを承認し大切にする態度を養う。
芸術	表現や鑑賞をととして、感性を高め、他者の価値観を尊重する態度を養い、心豊かな生活や社会を創造していく力を育む。
外国語	外国語学習を通じて異文化や異なる価値観の理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を育成する。
情報	商業「情報処理」で代替する。
商業	各分野について体系的・系統的に学ぶ中で、主体的に課題を持ちその解決に向けて協働的に学ぶ態度を身に付ける。
総合的な探究の時間	実践的、体験的な学習活動を行うことを通じて職業人として必要な資質・態度を育成する。

家庭・地域 との連携	・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会や企業との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で規律・礼儀等の基本的生活習慣を確立し、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。
---------------	---